

令和6年度指定管理者評価シート

1 管理運営の状況等

(1)施設名	与野本町デイサービスセンター
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市中央区本町東4丁目7番20号</p> <p>②施設の設置目的 老人福祉法に規定する基本理念に基づき、デイサービスセンターの利用者の健康で安らかな生活の維持向上に寄与し、福祉の増進を図るための施設</p> <p>③施設の概要 開設年月 平成5年11月 延床面積 1,512.69㎡ 構造 鉄筋コンクリート造 地上3階建</p> <p>④事業内容(定員30人) ・老人デイサービス事業 ・障害者デイサービス事業(共生型サービス)</p>
(3)指定管理者	社会福祉法人 シナプス
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日</p> <p>②指定管理料(直近3か年) 令和4年度 11,300千円 令和5年度 11,300千円 令和6年度 11,300千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運營業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況 ・利用者数 5,135人(前年度6,687人) ・稼働率64.9%(前年度72.1%)</p> <p>◇業務実施状況 昨年度同様の6,500人を目標に新年度をスタートしたが、4月以降からは職員のマンパワー不足等の問題があり1年間を通して土曜日の営業を縮小したことにより、前年度から約900人近く減少してしまい目標数値を大幅に下回ってしまった。加えて、病気や怪我を契機に入院され、在宅へ復帰できず利用を終了されたケースの登録抹消が多く、老々世帯や独居の利用者が地域での生活を継続する難しさを感じた。もう一点目としては、契約終了時に新規獲得の補填出来なかったことが原因と考えられる。令和7年度も厳しい状況が続くことが考えられるので、新規利用者獲得へ向けては、居宅介護事業所の介護支援専門員への広報活動の強化やご家族に対して報告書の見える化など構築できるよう全職員で取り組んでいきたい。</p> <p>②維持管理業務の状況 日々のメンテナンスや清掃等により、建物や各種機器はおおむね良好に行っていた。その中で積年の課題となっているのが機械浴の更新である。耐用年数を超えての使用を継続しており製造元からは修理対応の限界も指摘されている。</p>

(6)収支状況	①収入 ・利用料金収入 56,759千円 (前年度69,994千円) ・指定管理料 11,300千円 (前年度11,300千円) ・その他 22千円 (前年度 0千円) ②支出 ・人件費 45,457千円 (前年度60,941千円) ・事務費 10,579千円 (前年度 8,942千円) ・施設管理費 9,161千円 (前年度 7,545千円) ・事業費 8,645千円 (前年度10,911千円)
(7)利用者アンケート等による 市民からの意見・要望等への 対応	特になし
(8)その他	

2 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
地域に開かれた施設	ボランティア活動や実習性(看護学生、職場体験)など、年間予定通り受け入れを実施。3階の空き部屋を地域の体操教室やオレンジカフェなどのサロン活動の場所として積極的に提供できた点については地域に開かれた施設として概ね達成できた。

3 評価

(1) 指定管理者による評価

年2回(9月・3月)実施している利用者アンケートでは、全項目で「大変満足」「満足」の回答が8割を超えた。その中で昨年度、4%の「不満」との回答結果となったレク活動、アクティビティの項目では、要因となっていた夏祭りや桜ドライブでの縮小開催について今年度からは改善点として感染症対策を徹底しコロナ前同様な規模に戻し開催することが出来た点は利用者満足度の向上につながったと考えられる。次年度以降も介護職員のマンパワー不足等の問題は解消する事は難しいが、今後も職員一丸となり利用者一人ひとりの満足度を高められるプログラム提供やサービスの質を高める取り組みについて話し合い、自分達のできる事、なすべきことを事業所全体で実践していきたい。

(2) さいたま市の評価(評価担当課: 福祉局長寿応援部高齢福祉課)

総合評価(B)※A～D

1 項目別の評価

(1) 「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」に対する評価

・介護施設であることから、感染症対策は徹底しつつも、新型コロナウイルス拡大前と同様の事業を実施し、利用者満足度の向上につなげた点を評価した。

(2) 「経費の削減」に対する評価

・計画的かつ効率的な執行を図り、経費の節減に努めていた点を評価した。

(3) 「適正な管理運営の確保」に対する評価

・施設メンテナンスは行き届いており、不具合等には早急対応できていることから、利用者が安心・安全に利用できる環境整備に努めた点を評価した。また、地域との連携により施設を活用できている点も評価した。

2 総合評価

事業計画に沿って、適正に施設運営が行われている

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

※令和6年度末で指定管理終了(施設廃止)